

2019 年度東海地区協議会研究会第 2 回運営委員会議事録

日 時 2019 年 7 月 9 日 (火) 13 : 50 ~ 16 : 30
場 所 愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス別館 3 階 ゼミ室
出 席 加藤・榊岡 (愛知工業大学)、大橋 (人間環境大学)、菅野 (南山大学)
田島 (愛知学院大学)、山田 (愛知淑徳大学)、石田 (金城学院大学)
山際 (皇學館大学)、丸 (椙山女学園大学)、古川 (中部大学)
石川 (東海学園大学)、澤木 (名古屋女子大学)、杉山 (藤田医科大学)
計 12 校 13 名

配布資料 1-1. 2019 年度見学会について
1-2. 図書館見学会参加者名簿
1-3. 図書館見学会参加者確定のお知らせと参加事前アンケート依頼について
1-4. 図書館見学会依頼文 (武庫川女子大学附属図書館長宛)
1-5. 図書館見学会開催案内
2. 2019 年度第 2 回研究会スケジュール
3. コンテンツ係業務報告 (2019 年 3 月 ~ 2019 年 6 月)
4-1. 『館灯』58 号 (構成案 更新)
4-2. 『館灯』58 号 (開催行事ごとの記事及び担当一覧)

別添資料 第 1 回研究会グループディカッション グループ別質問事項

議事進行は、2019 年度委員長校の愛知工業大学・加藤が担当した。

議 題

1. 2019 年度図書館見学会について

委員長校から、資料 1-1 「上甲子園キャンパスから中央キャンパスへの移動」について、本日午前中に武庫川女子大学附属図書館の川崎課長より、大学側のご厚意により無償の貸切バスを手配頂けるとの連絡があったことが報告された。

続いて、見学会担当の山田委員 (愛知淑徳大学) から、資料 1-1 ~ 5 に基づき説明があり、協議の結果、次のことが承認された。

- ・ 参加事前アンケート依頼日 (7 月 10 日) が、第 1 回研究会事後アンケート依頼日と同じになっているため、次のとおり変更する。
 - ◎ 参加事前アンケート依頼日 : 7 月 10 日 (水) ⇒ 7 月 12 日 (金)
 - ◎ 参加事前アンケート締切日 : 7 月 22 日 (月) ⇒ 7 月 24 日 (水)
- ・ 参加者に、武庫川女子大学附属図書館の取組み事例等を事前に知って頂くことを目的に、川崎課長の執筆で掲載された関連文献情報を参加事前アンケート依頼文に掲載する。
- ・ 上甲子園キャンパスから中央キャンパスへの交通手段 (貸切バス) について、参加事前アンケート依頼文に追記する。
- ・ 参加事前アンケートは、原案どおり参加者宛に案内する。

なお、委員長校から、参加事前アンケート依頼文の修正案は7月10日(火)中に、運営委員にご提示させて頂きたいとの発言があった。

2. 2019年度第2回研究会について

主幹事校の大橋委員(人間環境大学)から、資料2に基づき説明があった。
また、委員長校からは、花田氏より、今からでも講演の論題の変更が可能であること、また講演時間等についても柔軟に対応頂けると伺っている旨の補足説明があり、協議の結果、次のことが承認された。

- ・ 電子資料について、初心者でも参加しやすいように、講演を2部構成(各60分)にし、1部(午前)を電子資料に関する基礎知識、2部(午後)を学術情報市場の動向等に関する論題にできないかを委員長校から花田氏に確認する。
- ・ 花田氏に関する要望等があれば、適宜メールにて委員長校に連絡頂くこととする。

3. 東海地区協議会ウェブサイトについて

コンテンツ係担当の澤木委員(名古屋女子大学)より、資料3及び東海地区協議会ホームページ画面にて、東海地区協議会ウェブサイト関連業務について報告があった。なお、次のことを対応することが確認された。

- ・ 追加で第1回運営委員会議事録のウェブサイト公開手続きを行う。
- ・ 『館灯』57号発行後に一箇所誤りがあった。これについては、J-STAGE編集基準に従い、『館灯』58号において57号のエラータ記事を掲載したのち、J-STAGEへの登録となる。
- ・ 『館灯』58号に掲載する57号の訂正記事掲載に関する対応は、今年度の『館灯』編集担当である副幹事校の南山大学が担当する。
- ・ 『館灯』57号の訂正箇所の当事者(草津町教育委員会事務局 中沢孝之氏)へ報告されているかについては、委員長校から理事校(日本福祉大学)へ確認を行う。

4. 『館灯』58号について

副幹事校の菅野委員(南山大学)より、資料4-1~2に基づき、『館灯』58号の開催行事毎の原稿担当校及び構成案等について説明があり、資料を一部訂正の上、原案のとおり実施することが承認された。

[訂正箇所]

- ・ 資料4-1 研究会講演『大学図書館をキャンパスのランドマークに』備考欄
11月15日(金) ⇒ 9月20日(金)
- ・ 資料4-1 活動報告 2019年度見学会記録 見学会担当校
淑徳大学 ⇒ 愛知淑徳大学
- ・ 資料4-2 第一回研究会講師
大井 法子氏 ⇒ 福市 航介氏

なお、菅野委員より今後の『館灯』編集作業において、今後、次のことに関する具体案を提示させて頂きたいとの発言があった。

- ・ 原稿執筆者への原稿依頼方法について、明確な手順等が定まっていないことから、今後は定型の依頼方法を確立し、円滑な業務引継ぎができるようにする。
- ・ 研究会の「活動報告」「事後アンケート」については原稿の担当者同士で、相互確認できるようにする。
- ・ 講師へお渡しする講演録の逐語データについては、繋ぎ言葉などを省き、ある程度の体裁を整えたデータにする。

5. 2020年度研究会について

次年度主幹事校の藤田医科大学（杉山委員）より、次の2点について発言があり、このことが了承された。

- (1) 2020年度研究会開催の諸準備を2019年度夏より開始
- (2) 進め方の基本方針は、委員長校と協議を行いながら、研究会事後アンケート等を参考にいくつかのテーマを設定し、提案する。（運営委員会もしくはメール審議に諮りながら進める）

なお、委員長校より、次年度研究会事業の全体テーマ及び実務担当者研究会の実施計画を並行して検討したいとの発言があった。

6. 第1回研究会事後対応について

委員長校から、グループディスカッションで取り纏めた質問事項に対する回答については、丸善担当者を通じて、講師に確認・了解頂いた上で、研究会参加者宛に連絡できるように対応したいとの発言があった。また、『館灯』への掲載方法については、現段階では従来どおりの形式（Q&A）を踏襲することになっているが、何か良い形式等があれば、ご意見等を頂きたいとの発言があり、協議の結果、次のことが承認された。

- ・ 7月10日に案内予定の事後アンケート依頼文に、「グループディスカッション時の質問事項に関する回答時期、方法等については決定次第、ご案内させて頂く」旨を追記する。
- ・ 質問事項の『館灯』への掲載方法について、今回は質問事項が多いことから、従来のQ&A形式に捉われず、後日、副幹事校の南山大学から、レイアウト案をご提案頂き、委員長校と掲載フォームについて検討を行う。

次回の運営委員会の開催日は、9月23日（月）～10月4日（金）の間で日程調整を行うことを確認した。

以上